

幼小中

一貫教育推進だより

116

新型コロナウイルスオミクロン株によって感染者数が増加する中で新学期がスタートしましたが、小中学校ではこれまでと同様に感染リスクの高い活動を見極めながら、教育活動を実施していく予定です。感染症拡大防止のため、これまでと同様に「手洗い・消毒」「感染リスクを減らす正しいマスクの着用」「三密の回避」「換気」など、基本的な予防策を指導・徹底していきます。

～令和3年度の活動から～

●小中交流授業（英語科）

小学2年生と中学1年生との英語科の授業交流を行いました。中学生がお客さん・小学生が店員となり英語でやりとりすることで、楽しみながら英会話の学習ができました。

～中学1年生 生徒の振り返り～

小学2年生と交流するという初めての体験でしたが、自分もきちんと英語を話すことができましたし、小学生も理解してくれたので安心して取り組むことができました。小学生たちが、私たちの言ったことを理解した上、英語もしっかり言っていたので私が小学2年生の時にこんなにできたのかと思ってすごいなと思いました。いろいろなお店をまわって楽しそうにしている笑顔がみられたので今回の交流はすごく良い体験でした。



●小中合同マラソン大会

2年ぶりに小中合同のマラソン大会を行いました。晴天に恵まれた中、どの子も自分の限界に挑戦する姿がとても頼もしかったです。

～小学1年生 児童の振り返り～

きょう、マラソン大かいがありました。きんちょうしてきました。スタートラインが見えてくると、きんちょうしました。ようちえんのせんせいと子どもがおうえんしてくれると、はしるパワーがでてきて、ぜんりよくでいきました。

